＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

静岡県東部農林事務所メールマガジン　あずまニュース　第168号
（２０２６年11月13日配信）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
中東情勢と農業資材の供給状況について（10月30日時点の政府発表より）
－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
今春、中東情勢の影響により、燃油や石油由来の各種資材の調達が難しくなった事例が見られ、農業者の方々から供給への不安の声が寄せられました。
このたび、農林水産省ポータルサイトに掲載されている「中東情勢の対応について」の令和8年10月30日現在の状況をお知らせします。営農計画や資材手配の参考にご活用ください。

■ 原油の調達状況
ホルムズ海峡を経由しない代替調達が進んでおり、10月分は前年同月比10割の調達が実現できる見通しです。
11月分についても、現時点で前年同月比10割の調達が実現できる目途が立っています。

■ 燃油の小売価格
緊急的な激変緩和措置を実施しており、全国平均小売価格は以下の水準で推移しています。
ガソリン：1リットルあたり約170円
軽油：1リットルあたり約160円
灯油：1リットルあたり約140円

■ ナフサ由来の化学製品
国内でのナフサの精製、代替調達、川中での製品調達が安定的に継続しています。
川中在庫は平時の水準（約２か月分）に回復しており、供給は安定的に推移しています。

■ 農林水産業・食品産業関連資材
関連資材61調査項目について、全体として供給に問題がないことが確認されています。

詳細は、農林水産省ホームページ「中東情勢の対応について（令和8年10月30日）」をご覧ください。
https://www.maff.go.jp/chuto_josei.html